

C O R R E N T E

Centro Culturale Italo-Giapponese di Kyoto

現代イタリア事情 -Italia oggi- 第6回

* イタリア人の名前考 *

立元 義弘

Mario Rossi と言えばイタリア版“山田太郎”とも言えるオーソドックスな名前、一昔前のイタリア語会話教本などでは必ずと言ってよいほどこの名が登場していました。実際には日本が「田中実」さんで、イタリアは「ジュゼッペ・ルッソ(Giuseppe Russo)」さんが最も多い姓名だそうですが、今回は、イタリア人の苗字(cognome)と名前(nome)にまつわる話をしてみたいと思います。

まず名前(nome)の方から始めますが、イタリア人の名前の種類数は7000くらいだと言われています。7000と聞くとずいぶんたくさんあるように思えるかもしれませんが、たいていの場合は聖書の登場人物や聖人の名前にあやかることがほとんどで、一定の限られた種類に集中しているのが実際です。おじいちゃんやおばあちゃんなどの名前をもらって名付けられることもあります。そのおじいちゃん、おばあちゃんの名前も聖人たちの名に因んだものがほとんどですから尚更です。例えば、40歳以上の世代の名前のトップがジュゼッペ(Giuseppe)とマリーア(Maria)であると聞くと何かひらめきませんか。そう、イエスキリストの両親の名前なのです。

<表1>は、イタリア国会議員の名前ランキングですが、男性議員では、およそ10人にひとりがトップ3を占めるアントニオか、ジュゼッペか、フランチェスコです。女性議員の方は、ラウラ、マヌエーラ、パオラがトップ3で、それぞれ6人ずつでした。しかし、Annamaria とか Mariachiara のように Maria を含む名前を全てひとまとめにして数えると

35人になり、マリーアが圧倒的な多さになります。そして、男女それぞれトップ10の名前のシェアを見てみると、どちらもだいたい4人にひとりがそのうちのいずれかの名前だということになります。因みに日本の国会議員についても調べてみましたが、ひろし(13人)、たかし(11人)、こういち(9人)と続く男性議員のトップ10のシェアは13%とイタリアの約半分、女性議員の方は、トップのともこ(4人)、くにこ、くみこ、みえこ、ゆうこ(それぞれ3人)以下は散らばりすぎていて比較は困難でした。このように日本人と比べてみてもイタリア人の名前の集中度の高さが見て取れます。また、2008年生まれの子供の名前ランキングでは、上位30種の名前だけで、男児が全体の50%、女児が42%を占めていることから、名前の集中傾向は現在でも変わらず続いていることがわかります。

	男(人数)	女(人数)
1	Antonio (36)	Laura (6)
2	Giuseppe (27)	Manuela (6)
3	Francesco (23)	Paola (6)
4	Roberto (19)	Maria (5)
5	Marco (18)	Barbara (4)

【<表1>イタリアの国会議員の名前順(2011年5月現在調べ)】

例えば、もし、イタリアの街角で「パオロ〜」とか「キアーラ〜」と叫んだとしたら、間違いなく何人かはこちらを振り向くだろうと思うくらいですが、こうした同じ名前を持つ人たちが、実際には感心するほどに程良くうまい具合に散らばっていて、毎

日の生活の中で混乱をきたすケースに出くわすことはあまりありません。日常では苗字よりも名前で呼び合うことの方が多くイタリアですが、私の経験から言っても、会社の会議で同じ名前の出席者が何人もいて議事進行に混乱をきたしたというようなことは一度もなかったですし、「パオロはパオロでもパオロ違いだった」といった類の勘違いや意思疎通のトラブルもあまり聞いたことがありません。これだけ集中度が高いのに見事な調和とバランスのとれた、程よい名前の散らばり具合はイタリアの七不思議のひとつに数えても良いのではと思うくらいです。

男 性		
	40才以上世代	2008年生まれ
1	Giuseppe	Francesco
2	Giovanni	Alessandro
3	Antonio	Andrea
4	Mario	Matteo
5	Luigi	Lorenzo
6	Francesco	Gabriele
7	Angelo	Mattia
8	Vincenzo	Riccardo
9	Pietro	Davide
10	Salvatore	Luca
女 性		
	40才以上世代	2008年生まれ
1	Maria	Giulia
2	Anna	Sofia
3	Giuseppina	Martina
4	Rosa	Sara
5	Angela	Chiara
6	Giovanna	Giorgia
7	Teresa	Aurora
8	Lucia	Alessia
9	Carmela	Francesca
10	Caterina	Alice

【<表2>人気の名前ベスト10世代別 (www.cognomix.it より)】

とはいえ、時代の流れと共に人気の名前も変化してきているようです。<表2>は40歳以上の世代と、2008年生まれの子供の名前ランキング比較ですが、それぞれのランキングに連なる名前が様変わりになっていて、唯一フランチェスコを除いて全て入れ替わっています。しかし、現在も

ランキング上位の人気の名前は相変わらず聖人たちの名前のヒットパレードで、最近の日本人のように親の独創性を発揮したオリジナリティの高い名前が次々と生まれてきているわけではないのがわかります。

名前の流行という点でひとつ余談を挟みますと、1930年代にはファシズム体制を率いたムッソリーニにあやかろうと、ベニート(Benito)という名前がブームになりましたが、現代イタリアの今太閤とも言えるベルルスコーニ首相の名前はあまり人気がないようで、2009年1月～2010年5月にミラノで生まれた赤ん坊で、シルビオ(Silvio)と名付けられたのはわずかに一人だけだったそうです。中道右派の支持を背景に、しぶとく政界に生き残ってきたベルルスコーニ首相ですが、数々のスキャンダルのせいか、我が子の名前にと考える親は少ないようです。

日本では、我が子に「悪魔」という名前を届けようとした親と、それを受理せぬ役所との裁判騒ぎがマスコミの話題になったことがあります。イタリアにもやはり変わった名前を我が子につけようとする親たちがいるようで、2008年にジェノバで Venerdi(金曜日)という風変わりな名前が受理されず裁判になったケースがあるそうです。却下の理由は「この名がロビンソンクルーソーの召使となった下僕の名前 Friday を思い起こさせ、子供の将来にいじめ等の不安があるため」ということでした。で、結局、この子の名前は Mercoledì(水曜日)になったそうですが、、、。「悪魔ちゃん」のケースほどではないにせよ、イタリアにも懲りない親たちがいるようです。

次に苗字(cognome)の話に移りましょう。

ミケランジェロ(Michelangelo Buonarroti)やラッファエッロ(Raffaello Sanzio)、ダンテ(Dante Alighieri)などのように、苗字よりも名前の方だけで通っている偉人たちもいますが、イタリア人の苗字は35万種類に上り、その数は世界一と言われています。ですから、日本人の苗字トップ10が全体の11%を占めるのに対し、イタリア人の上位10種は全体の1%を占めるに過ぎず、一定の種類に集中する傾向のある名前とは逆に、そのバリエーションは非常に豊富です。そして、その多くは次にあげるようないくつかの代表的なパターンに分類することができ、例えば、最も多い苗字とされるロ

ッシ(Rossi)さんとルッソ(Russo)さんは、どちらも赤色を意味するラテン語の rubius からくるもので、おそらく先祖の髪や髭の色が赤毛だったのでしょう。そして、3番目に多いフェッラーリ(Ferrari)さんの先祖の職業は鍛冶屋(fabbro ferraio)だったのでしょう。

①<父方の家系の名前> De Francesco や Di Martino, De Carlo など。

②<地名> Milanesi や Di Napoli など。フィレンツェ近郊ヴィンチ村出身の Leonardo da Vinci の例もそうですね。

③<先祖の職業> Fabbri(鍛冶屋)、Sartori(仕立屋)、Mercanti(商人)など。

④<色> Rossi, Bianchi, Neri など。また、浅黒い肌や黒褐色の髪は moro という言葉で表されますが、1978年にテロリストに誘拐・殺害された、当時のモーロ(Moro)首相はもちろん白人だし、髪はゴマ塩でした。

⑤<地形や場所> Villa, Monti, Valli, Boschi など。たぶん先祖の住んでいたところなのでしょう。さしずめ、屋敷さん、山上さん、谷さん、森さんといったところでしょうか。

⑥<動物> Leone(ライオン)、Orso(クマ)、Gatti(ネコ)、Cane(イヌ)、Galli(ニワトリ)など。この辺りまでは「変わった苗字もあるのだな」、ですみませんが、よいイメージがないばかりか罵りや下品な言葉として使われることもある Vacca(牝牛)や Porco, Maiale(いずれもブタ)といった苗字も実際にあり、周囲の偏見に耐えられず自分の苗字を変えたりする人もいます。Topo Francesco と Della Gatta Assunta という“犬山さん・猫田さん”夫妻もいるそうですが、夫婦仲はどうなのでしょう。また、次期欧州中央銀行総裁のスーパーマリオこと、マリオ・ドラギ(Mario Draghi)氏の苗字も“竜さん”になりますね。

⑦<身体的な特徴> Piccini(ちび)、Gobbo(せむし)、Calvi(はげ頭)など。もちろん大柄のピッチーニさんもいれば、毛のふさふさしたカルヴィさんもいます。

この他にもちょっと変わった面白い苗字がいろいろとあり、私のイタリア勤務時代の取引先にも

Lasagna(ラザーニャ)さんや Quaranta(40)さんといった風変わりな苗字の持ち主がいましたし、Mori さんや Murabito さんのように、イントネーションは異なりますが、目にする限りでは、「えっ、日本人?」と思ってしまうような苗字もあります。また、Paradiso(極楽)さんがいるかと思えば、アルペンスキーで活躍したアルベルト・トンバ(Alberto Tomba)のように“お墓さん”もいたりして、時には知人や友人の苗字の意味や由来をチェックしてみたりするのも楽しいものです。

最後に、<表3>でイタリア人の姓と名の組み合わせで思わず吹き出してしまいそうなものをいくつかあげて今回の話をおしまいにします。名付けた親は本当にまじめに考えたのかと疑ってしまいますが、これらはいずれも電話帳に記載されている実在人物のものだそうです。

★ ウソみたいな名前

Franco Bolli (切手さん)
Bianca Farina (小麦粉は白色に決まってマス)
Salvatore Salvo (救世主は救われた!?)
Adamo Mela (アダムのりんごは禁断の果実)
Domenica Torno (日曜日に戻ってきます)
Guido Piano (常に安全運転)

★ 姓と名をひっくり返すと。。。

Gino Pari (イタリア人なのにパリっ子?)
Nella Cocci (てんとう虫 <coccinella> に)
Marina Stella (ヒトデ <stella marina> に)
Remo Mori (でも意外と長生きかも?)
Lino Musso (本文にも出てきた Benito に)

★ どこかで聞いたことがあるような。。。

Peter Pani, James Bondi, Kevin Costa など

★ その他にもこんなもの

Margherita Pizza, Mercedes Ferrari など

【<表3>思わず吹き出すイタリア人の姓名集】

(大阪大学講師、元パナソニックイタリア社長)

イタリア通信

第7回『ベルルスコーニの終わりの始まり？』

- イタリアの新しい風 -

深草 真由子

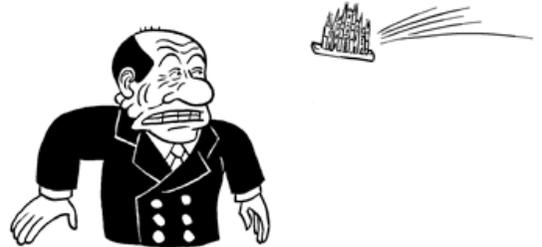
5月30日の晩、広場へ繰り出して祝杯を上げる大勢の人々がいた。イタリア各地で行われた地方選で、Ballottaggio(決選投票)[注]にまでもつれ込んだ都市の中でも、最も注目されていたナポリとミラノで、中道左派の候補者が勝利したからである。深刻なゴミ問題を抱えるナポリの新市長となった「価値あるイタリア」党(Italia dei Valori)のデ・マジストリスは、一回目の投票でこそ3割弱の支持しか集めなかったものの、決選投票では得票率65パーセントという大差で、右派の候補者を破った。誰も予想しなかった、見事な大逆転劇であった。一方ミラノで現職の中道右派の候補者を破ったのは左派 Sinistra Ecologia Libertà 党などの推薦を受けたピサピーア。ミラノ市長選が Ballottaggio にもつれ込むと分ると、危機感にかられた政権与党は「ピサピーアが市長になれば、ミラノは zingaropoli(ジプシー都市)になる！」と、移民の増加に不安を抱く人々の微妙な心理につけこんだネガティブ・キャンペーンを始めたが、それも無駄に終わった。首相の地元ミラノにおける敗北にショックを受ける与党と、「ミラノは解放された」と喜ぶ人々。

5月の地方選を終え、重要都市を治める首長の多くは事実上左派系となった。トリエステ、ヴェネツィア、パードヴァ、ミラノ、ジェノヴァ、トリノ、ボローニャ、フィレンツェ、ペルージャ、ラクイラ、ナポリ、バーリ、カッリヤリ…。ベルルスコーニの一連のスキャンダルと、それを自らネタにする品の悪いパフォーマンスにさすがに呆れ果てたのか、若者の失業率や北アフリカからランペドゥーザ島に到着する難民といった、なおざりにされる深刻な社会問題にもはや我慢の限界なのか、イタリア人は政治に新しい風を吹きこもうとしている。

これがベルルスコーニの「終わりの始まり」なのだろうか—その問いに答えるには6月12日、1

3日に行われる国民投票(Referendum)の結果を見てからでも遅くはないだろう。国民投票では、すでに存在する法律の是非について国民の意思が問われ、有権者はその法律の廃止を望むならば(つまりその法律に反対ならば)Si を、望まないならばNoに投票する。しかし国民投票そのものは、投票率が50パーセントを越えなければ成立しない。5月の地方選と同時にすることもできたのに、なぜ多くのイタリア人が早くも海水浴に通い始める6月の週末に国民投票を行うのか？なぜテレビニュースで大きく取り上げないのか？国民投票を無効にするために、与党は投票率を抑えようと画策しているのではないか？そんな疑いが野党の中から持ち上がっていた。

13-10-2009



30-06-2011



VENA-2011

【2年前はドゥオモの置物を投げられ今回はミラノから弾き出され】

今回の投票で国民に問われたのは以下の4点。公共サービス(主に水道)の民営化法、水道水の料金設定に関する法律、在職中の首相、大臣は刑事訴追を免れるという法律(ベルルスコーニは少女買春容疑や贈賄容疑で起訴されており、これはいわば「お手盛り法」である。イタリアでは *legge ad personam* と言われる)、原子力発電再開計画を1年間猶予する法律、これらのそれぞれの法律を破棄したいか否かということである。投票日が迫るなか、町中でしばしば見かける“Vota 4 Si (4つの問いすべてに”Si”と答えよ)”を訴えるポスターは、4点すべてについて政府の方針には反対、つまり「水道の水はみんなのもの」「原発建設

反対「ベルルスコーニは退場せよ」という強いメッセージなのであった。

12-13 giugno 2011
Referendum

4 Sì
Partito Democratico

【4Siを呼びかける民主党のポスター】

イタリア人が原発にイエスと言うか、ノーと言うか？—それは世界中の関心を集めた。現在、イタリアは需要の10～25%を輸入に頼る世界第二位の電力輸入国であり、そのためなのか、EU諸国の中でも電気料金が大幅に高いと言われている。1960年代から稼働していた4か所の原子力発電所は、86年に起きたチェルノブイリ事故の翌年に実施された原発継続の是非を問う国民投票の結果を受けて、あるいは炉の耐久期限切れのために、90年には全て閉鎖された。以後イタリアにおける総発電量の約8割が火力、残り2割を水力、地熱、太陽光、風力、バイオマスなどによる再生可能エネルギーで占める。実際、トスカーナ州の電力量の4分の1は、ピサ近郊のラルデッロという小さな村の地熱発電所で賄われており、また高速道路を走れば、風車や太陽光パネルを日本以上に頻繁に見かける気がするが、当然ながらまだ課題も多い。近年は火力発電のための化石燃料の価格が高騰し、電力の一部を近隣諸国（スイス、フランス、スロヴェニア）からの輸入に依存せざるを得ない現状も問題視されていた。よって、原子力発電の再開を求める声が政治家や産業界から上がっていたのみならず、毎月の電気料金の請求を恐れている国民もそれを歓迎していたのである。

今回の国民投票で原発の是非が問われることになったのは、何も東京電力福島第一原発の事

故が起きたからではない。すでに述べたように、これは今年の1月にはすでに実施が決定していた国民投票で扱われる4問のうちの1つであり、“フクシマ”以後のヨーロッパで拮がった反原発ムードとともに、イタリア人の国民投票に対する関心も高まり、投票キャンペーン自体も盛り上がった感がある。しかし国民投票が盛況になっては困ってしまう原発推進派のベルルスコーニは、投票を阻止しようとあれやこれやと露骨に動き出した。

もともと1月の時点で、国民にその是非が問われる予定だったのは「原発再開法」であった。事前の世論調査では原発推進派が過半数を占めていたにもかかわらず、3月11日以降、突然原発反対へと風向きが変わったことで焦りを感じたベルルスコーニ首相は、「原発再開計画に1年間のモラトリアムを設ける」と発表した。国民投票で是非が問われるはずであった政府の方針そのものを変更したことで、国民投票を実施する必要がなくなる、そして“フクシマ”のほとぼりが冷め、反原発意識が和らいだ頃にまた原発を再開しよう…そう目論んでのことであった。しかし首相の抵抗は無駄に終わり、6月1日、その新しい政府の方針「原子力発電再開計画を一年間猶予する法律」に反対か否かについてが、今回の国民投票で問われることが破毀院によって決定された。ここで国民の過半数が Si と言え、原発再開計画自体を事実上断念せざるを得ない（国民投票における決定は、その後5年間は無効である）。物事は常にベルルスコーニの思惑通りに動くわけではない。それでも彼は国民投票そのものが「inutili（無意味だ）」と言い続けた。

原発の是非に関心を寄せていた日本のメディアも伝えたように、国民投票は投票率54.8パーセントで成立、4つのテーマすべてにおいて Si が No を圧倒的に上回り、政府の方針は国民によって否定された形となった。それまで無意味だと見なしていた国民投票の、あまりに散々な結末に、ベルルスコーニは素直に敗北宣言。「国民の意思を受け止めなければならない。原子力にはさようならし、代替エネルギーの研究開発に一層の力を注がねばならない」。今後、政権与党は政策を見直す必要があるだろう。野党は首相の「Dimissioni（辞任）」を叫んでいる。

原発問題に世界が注目したイタリアの国民投

票。しかし国民の間でエネルギー政策について議論が尽くされたというわけではないことを考えれば、実際には“フクシマ”に対する感情的な拒絶反応であったことも否めない。むしろ、ベルルスコーニ政権の是非を問う国民投票であったように見える。首相本人にとって痛手となったのは、原発再開計画の断念よりも「お手盛り法」に突き付けられたノーだったかもしれない。どちらにせよ、ベルルスコーニの終わりはそう遠くはなさそうだ。イタリア人は近い未来に新しい時代の到来を予感している。

(〔注〕イタリアの地方首長選挙においては、第一回目の投票で有効投票数の過半数を獲得した候補者がいない場合、その二週間後に上位二名の候補者による決選投票 Ballottaggio が行われる。)

FUKUSHIMA: PROBLEMI DI SALUTE PER BIMBI



【ベルルスコーニとポッツを追いやる民主党書記長】
※挿絵(vignetta)は二点とも、日刊紙“il Quotidiano della Calabria”等で活躍中の漫画家 Lo Spettatore さんの作品です。

(元当館スタッフ)

… 会館 だ よ り …

イタリア語 無料体験レッスン

7月より開講の夏期イタリア語講座に向けて、体験レッスンを開催します。入門者向け。事前予約制。

● 梅田:大阪駅前第4ビル

7/ 1 (金) 19:00~20:30

7/ 3 (日) 13:00~14:30

7/ 4 (月) 19:00~20:30

● 京都本校:日本イタリア京都館

7/ 1 (金) 11:00~12:30

7/ 2 (土) 11:00~12:30

7/ 2 (土) 13:00~14:30

● 四条烏丸:ウイングス京都

7/ 7 (木) 19:00~20:30

スペイン語 無料体験レッスン

入門者向け。事前予約制。

日時:7/ 2 (土) 13:00~14:30

会場:日本イタリア京都館 本校

講師:当館スペイン語講師

東日本の巨大地震に学ぶ

～東日本大震災被災者支援のためのチャリティ・セミナー 第2回～
今回の巨大地震は、マグニチュード(M)9.0 という規模な大きな現象でした。それは千年という期間、本州の半分の地域という時間空間で観察しなければならない現象です。できるだけ平易に、地球科学の知識の蓄積をもとに今回の巨大現象を解説したいと思っています。

日時:7/2 (土)17:00~19:00

会場:日本イタリア京都館 本校

参加費:

個人維持会員:1,500 円

一般・受講生: 2,500 円

※参加費は日本赤十字社を通じて

全額被災地へ寄付させていただきます

講師:尾池 和夫(国際高等研究

所長、前京都大学総長、

当館理事)



編集・発行/(財)日本イタリア京都館

〒606-8302 京都市左京区吉田牛の宮町 4

TEL:(075)761-4356/FAX:(075)761-4357

E-mail:centro@italiakaikan.jp

URL:http://italiakaikan.jp/